

受託・共同研究推進事業

1. 目的

森林技術センターが国、独立行政法人、地方公共団体、公益法人、大学もしくは公設試験研究機関、または林業・林産業界の団体もしくは企業等と受託研究、共同研究および受託調査を実施し、産業界の振興に寄与することを目的とする。

2. 受託研究事業

企業及び公益法人から研究を委託されて実施する研究事業。

課題名	概要	担当者	研究期間	委託元
奈良県の人工林における野生動物の出没状況と行動の調査	野生動物による剥皮被害が多く発生している人工林内に自動撮影カメラを設置して動画を撮影し、剥皮被害防止資材の施工区と無施工区での野生動物の出没状況と行動について調査を行った。	高田和口	R2	(財)北村森林保護財団

ほか15件

3. 共同研究事業

森林技術センターが他機関と連携して実施する研究事業。

課題名	概要	担当者	研究期間	委託元
クマおよびシカによる人工林の樹皮剥ぎ被害防止資材の効果・性能に関する研究	ツキノワグマおよびニホンジカの樹皮剥ぎ被害が林業経営上の大きな問題となっているため、樹皮剥ぎ防止用に開発された資材について、被害防止の効果を検証し、また耐久性能についても調査を実施する。	高田和口	H27～R2	信濃化学工業株式会社
要求性能に応じた木材を提供するため、国産大径材丸太の強度から建築部材の強度を予測する技術の開発	スギ大径材からの心去り平角生産を想定し、これに対応可能な蒸気・高周波複合乾燥条件を明らかにするための検討を行う。	柳川中	H28～R2	(国研)森林総合研究所

課 題 名	概 要	担当者	研究期間	委託元
半炭化処理木質舗装材の高度利用技術開発	半炭化処理による木質舗装材の試験施工後における劣化状況評価、施工コスト精査、及び製品の商業的価値を評価し、地域における半炭化処理木質舗装材の利用モデルを最適化する。	矢 杉 岩 本 酒 井	H30～	(国研) 森林総合研究所 など
保存処理木材の耐久性調査試験	当センター明日香実験林において、杭試験及びダブルレイヤー試験により、保存処理木材の耐久性を調査する。	酒 井 岩 本 矢 杉	H23～	日本木材防腐工業組合
寺社等を含む木造建築において伝統的外観を維持しつつ、耐震性・耐久性を飛躍的に向上させる木柱と地面の結合方法の開発	伝統的工法である掘立柱工法を対象に、その問題点である耐震性と耐久性を大きく改善し、加えて木柱の埋め込み長さの短縮をはかる接合方法の開発を行う。	酒 井 柳 川	R1～3	(公財) 奈良県地域産業振興センター